

## スタートアップとの官民連携促進事業 業務委託 プロポーザル評価項目及び評価基準

### 【評価方法】

- ① 下表に基づき、評価点を算出し、その合計を総評価点とする。
- ② 評価会議構成員の総評価点の合計の6割を基準点とする。基準点を満たさない提案者は選定の対象としない。
- ③ 総評価点の高い順から順位点を付す。(1位=1点、2位=2点、3位=3点…)
- ④ 各評価会議構成員の順位点の合計が最も低い提案者1名を最優秀者として選定する。

### (1) 事業実施体制・実績

評価項目	評価基準	評価基準点				
		非常に優秀	優秀	普通	やや劣る	劣る
1	実施体制	事業の目的を達成するために、十分な事業実施体制があり、必要となる専門知識を有する者を配置し、業務遂行能力の高い事業者であるか。				
2	業務実績	これまでの自治体とスタートアップとの官民連携への支援実績等から、受託能力があり、その知識・ノウハウ・経験等を当事業に十分活用することが期待できるか。				
3	見積内容	事業費の積算は、必要かつ魅力的な企画等を実施する上で適切なものであるか。				
4	社会的課題等への取組み	「仕事と家庭の両立」(1点)、「障がい者雇用」(1点)、「若者の採用・育成」(1点)、「パートナーシップ構築」(1点)、「事業継続計画(BCP)の策定」(1点)といった社会的課題の解決に積極的に取り組んでいるか。				
		該当がある場合のみ加点				
小 計		5点	4点	3点	2点	1点
		<b>40点満点</b>				

### (2) 事業の企画

評価項目	評価基準	評価基準点				
		非常に優秀	優秀	普通	やや劣る	劣る
1	企画提案の妥当性について	本事業の目的を正しく理解し、事業のゴールや企画提案の内容が、自治体とスタートアップの単なるマッチング支援ではなく、官民連携による地域課題解決を目指した実証プロジェクトの推進を通じて、スタートアップの製品・サービスの導入を見据えた提案内容になっているか。				
2	地域課題のブラッシュアップ支援について	スタートアップとのマッチング、課題解決に向けた実証プロジェクトの設計、その後の製品等の導入に向け、自治体の課題をブラッシュアップすることが期待できる提案内容であるか。				
3	スタートアップとのマッチング支援について	課題に適した解決策や、県内での実証意欲を持つスタートアップを探索する能力やネットワークを持っており、自治体との的確なマッチングが期待できる提案内容であるか。				
4	実証プロジェクト推進に関する支援について	自治体及びスタートアップの相互理解の困難さ等を解消しながら、実証プロジェクトの円滑な推進が期待できる内容であるか。加えて、実証プロジェクト終了後、製品等の導入等の次のフェーズへの発展が期待できる内容であるか。				
5	その他	仕様書を踏まえたうえで、独自性や創意工夫のある内容が提案書に含まれており、事業効果を高めることが期待できる内容であるか。				
小 計		20点	16点	12点	8点	4点
		<b>60点満点</b>				